

# 年長組で「お別れ遠足」を「ツインリンクもてぎ」で！～巨大なネットをよじ登ったり、森の中を散策したりと、楽しい一日を！～ 〈2/25〉

2月25日(金)、年長さんの「お別れ遠足」を実施しました。今年度もコロナ禍ということもあり、屋外での活動も楽しめる「ツインリンクもてぎ」で実施することにしました。子ども達が自然の中で先生や友達と一緒にのびのびと遊ぶことを通して、楽しい思い出を作ることを目的としました。

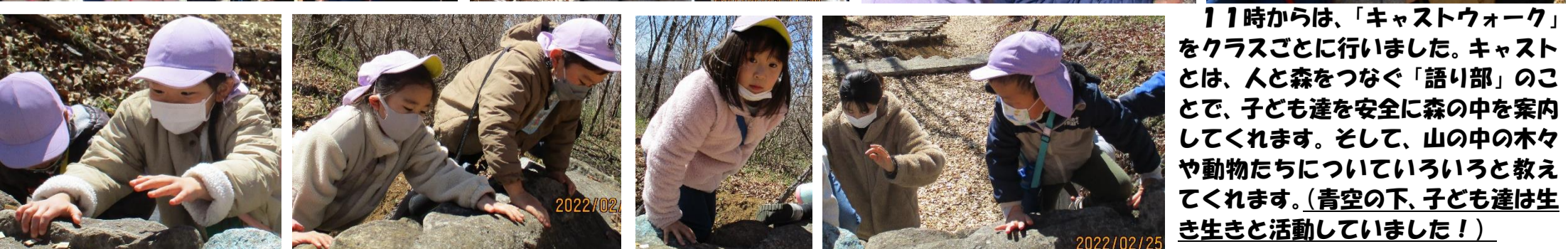


朝8時20頃には家の人に連れられて、ほぼ全員が真岡市営駐車場に集合しました。担任の先生が人員を確認し、8時30分に「子どもたちの笑顔に乗せ、元気いっぱい」幼稚園バスに乗り出発しました。決められた座席に座り、「朝のあいさつ」をした後、「今日一日の流れの確認やお約束ごと」などについて先生からお話がありました。また、「目的地に何時に着くかという時間当て」など、楽しいクイズなどをして過ごしました。

道路も空いていたため、予定時刻より早い9時10分に目的地に着くことができました。バスを降りて、お友だちと手をつなぎ二列になって「中央エントランス」に向かいました。トイレを済ませた後、クラスごとに「集合写真」を撮りました。次の活動までには時間があつたので、ロードコースを見学しました。大きな円形のロードコースを見るのが初めての子も。ものすごいスピードで走っていく車に驚いていたようでした。



10時からは、巨大ネットの森「SUMIKA」での活動です。最大の高さが11mもある巨大ネットが2基あるアスレチックで、屋内では日本最大の大きさだそうです。薄暗い空間から、鳥や動物たちの鳴き声も聞こえ、まさに「動物たちの隠れ家」という感じです。係の人の説明(注意等)を聞いた後、「自由遊び」をしました。巨大なネットによじ登ったり、追いかっこをしたりしている子。2つのトランポリンでジャンプを繰り返したり、ハンモックネットをブランコのように揺らしたりして遊ぶ子。「キャー、やめて!」「先生、つかまないと!」などという声が、あちらこちらから聞こえます。本当に楽しそうです。中には、10mを超えるネットの頂上付近まで登っていく子も。あつという間の40分間でした。



11時からは、「キャストウォーク」をクラスごとに行いました。キャストとは、人と森をつなぐ「語り部」のことで、子ども達を安全に森の中を案内してくれます。そして、山の中の木々や動物たちについていろいろと教えてくれます。(青空の下、子ども達は生き生きと活動していました!)